

令和7年度 サポートセンターたね 地域連携推進会議 議事録

日時：令和8年2月2日（月）9:30～10:30

場所：コミュニティ茶屋

参加者：利用者代表

利用者家族代表

基幹相談支援センター職員

地域住民代表

グループホーム管理者

1. 開会の挨拶

- 管理者より挨拶
- 事業運営、当会議へのご理解ご協力へ御礼
- 個人情報取り扱いの注意

2. 本会議の目的

- 地域の方への説明、地域の方とのつながりの機会とするため
- 風通しの良い運営のため

3. 2つ住居の運営概要の説明

- 利用状況等の説明

4. BCP（業務継続計画）の説明

- 感染症対策
- 災害対策

5. 虐待防止の取り組みについて

- 法人での取り組み、チェックリストについて
- 通報義務の確認

6. 意見・感想・質問等

- 地域によっては高齢の人が多いため、30代前後のグループホームの利用者さんの存在、生活しているということが、周りの安心等良い影響になればと思った。
- 感染症等、体調の変化は家族も気になる場所、かつ本人からの発信は無いので、その都度状況を教えてもらえると安心できる。
- 買い物等で歩く機会があるのは良いこと。
- 災害対策、避難訓練は時間等の都合でなかなか地域の方と一緒に、が難しいところでもあるが、地域の方とのつながりを大事にできれば良い。
- ゴミ捨ての時に会った近所の方から、「新年会来ないの？」と言われたりして、自分たちがいることがわかってもらえていると思い、安心感になる。
近所の方が助けが必要な時は、自分たちも何かできればと思う。
- 障がいがある自分たちの暮らしをわかってもらうことで、見守ってもらえる安心感や将来の自立につながると思う。

7.

閉会の挨拶

- 出席者への御礼
- 施設見学の日程調整は後日行うことの確認

※本議事録は、個人情報に配慮し会議内容を要約した公開用議事録とする。